

大分地本だより

〈発行日〉平成30年11月1日
 〈発行元〉
 自衛隊大分地方協力本部
 大分市新川町2丁目1-36
 大分合同庁舎内5F
 E-mail : pr1-oita@pco.mod.go.jp
 TEL : 097-536-6271
 FAX : 097-536-6272
 〈発行所〉明文堂印刷

最高の盛り上がりを見せた演奏会!!



海上自衛隊東京音楽隊2018大分公演 (主催: 海上自衛隊東京音楽隊) 30年6月16日(土)大分iichikoグランシアタ

練習艦「せとゆき」に長蛇の列



第4回防衛・防災フェア (主催: 大分県防衛協会) 30年7月21日(土)・7月22日(日)別府国際観光港

自衛官の採用年齢上限が「18歳以上～27歳未満」から
 「18歳以上～33歳未満」に引き上げになりました。

関連記事は4面

EVENT NEWS

海上自衛隊東京音楽隊 2018大分公演を支援



六月十六日(土)大分市iichikogランシアタにおいて「海上自衛隊東京音楽隊演奏会(二〇一八大分公演)」(主催・東京音楽隊)を支援しました。

東京音楽隊とのコラボ演奏に県立大分豊府高等学校吹奏楽部九十名が参加しました。

部長(油布 萌那さん(高三))は演奏会開演前、「私達は、各種イベントに積極的に参加し、演奏を通じて社会貢献活動を行っています。今回参加の話を頂いて信じられなかった。今も緊張しているが、その緊張を噛み締めて本番に望みたい。」と決意を述べました。

本番では学生九十名がステージ上で堂々の演奏を披露しました。本演奏会では、県内の各高校、中学からも多数の学生が来場し海上自衛隊東京音楽隊の人気ぶりが伺えました。

県応援団鳥(ちよう)の「めじろん」も参加し、演奏会を大いに盛り上げました。

観客からは「素晴らしい演奏会でした。」という感想が多く聞かれました。



第4回防衛・防災 フェア開催



七月二十一日(土)・二十二日(日)の両日、第4回防衛・防災フェア(主催・大分県防衛協会)が別府国際観光光港で開催されました。

陸・海・空自衛隊と海保・警察・消防等の関係機関が参加し、県民の方々に防衛と防災の意識を高めて頂くことを目的に行われました。

海上自衛隊から参加した練習艦「せとゆき」艦内見学には多くの来場者が訪れました。

来年、大分で行われるラグビーワールドカップ(W杯)日本大会に向けたイベントも行われ、賑わいを見せました。

自衛隊ふれあいコンサートで満員御礼！

七月十日(火)レンブラントホテル大分において任期制隊員の退職予定者を対象とした合同企業説明会を自衛隊援護協会福岡支部と協同で開催しました。大分県内の所在部隊はもとより、東北など遠方の部隊からも隊員が参加し、三十九名の隊員に対して大分県内で求人を行う企業が面接形式で会社説明を行いました。

参加隊員は、自衛官らしいきびきびとした動作でステージに整列して大きな声で「よろしくお願ひ致します。」と挨拶をした後、はつらつと企業ブースへと向い、採用担当者の説明を真剣に聞き入っていました。

参加企業からは「多くの良い人材と出会うことが出来て成果があった。」との声が多数寄せられました。

九月二日(日)佐伯市文化会館において海上自衛隊呉音楽隊演奏会「自衛隊ふれあいコンサート」(主催：佐伯市自衛隊協力会)を支援しました。

三年ぶりとなった今回の演奏会は、開場前から市民らが列を作り開場まもなく満席となり、その人気ぶりが伺えました。

盛大な拍手で幕を開けた演奏会。特に第二部の「パニツクキツチン協奏曲」ではキツチン用具を使った演奏に会場は、割れんばかりの拍手と笑いに包まれました。

また佐伯市立鶴谷中学校吹奏楽部が音楽隊とコラボ演奏を実施して、演奏会は最高潮の盛り上がりを見せました。



任期制隊員合同企業説明会を開催

八月十一日(土)大分銀行ドームで行われたサッカーJ2大分トリニータの試合前イベントに参加しました。このイベントは、大分トリニータのチームカラーである「青」の服やユニフォームを着てドームを青色に染め、チームを応援しようというものです。

自衛隊参加は初めてであり、広報ブース開設、自衛隊車両展示、人命救助セット及び災害派遣パネル展示を行いました。

当日は、家族連れ等多くの来場者で賑わい、特に制服試着コーナーでは親子連れなどが制服を試着し、軽装甲機動車等をバックに記念撮影を楽しんでいました。

大分県佐伯市出身の俳優・竹内力さんも当イベントを盛り上げるために来場されました。

隊員や展示車両との記念撮影に応じ、そのパワフルな振る舞いに来場者も大歓声を上げていました。



海上自衛官が高校生の校外授業を担当

九月十四日(金)津久見港において、第四十三掃海隊の掃海艇「とよしま」が実施した、県立海洋科学高校一年生総員に対しての教務協力を支援しました。

海での仕事を目指す学生の校外授業として行われた本授業では、艦橋、機関、居住区等において乗員による丁寧な説明が実施されました。

参加学生の中には「将来、海上自衛官を希望したい。」と話す学生もあり、隊員が説明する内容に対し、真剣に耳を傾け、熱心にメモを取る姿が見られました。



おおいたフルブループロジェクト参加

宇佐地域事務所は十月三十日付をもって宇佐合同庁舎4Fへ移転致しました。今後ともご支援御協力の程よろしくお願ひ申し上げます。



宇佐地域事務所移転 宇佐合同庁舎へ



イベントや採用に関する情報はこちらでご覧いただけます。
<http://www.mod.go.jp/pco/oita/>



イベントPHOTO

水中処分母船4号体験航海



4/22(日) 別府港

中津みなとふじまつり



4/28(土)29(日) 中津港

潜水艦救難艦特別公開



6/3(日) 佐伯港

南極の水体験会



6/11(月) 津久見市立堅徳小学校

西部方面音楽隊サマーコンサート



7/1(日) 日田市民文化会館

サマーフェスタinさいき



7/16(月) 佐伯基地分遣隊

へり体験搭乗



8/2(木) 築城基地

戦車試乗



8/8(水) 玖珠駐屯地

リバーフェスタinみくま川



8/26(日) 日田市三隈川周辺～亀山公園

pick up

自衛官採用年齢引き上げに伴いJR大分駅前広場でPR 18歳以上から33歳未満の男・女へ変更！！



十月二日(火)第四十一普通科連隊の支援を受け、JR大分駅前広場において市街地広報を実施しました。

本広報は、十月一日から自衛官採用年齢の上限が二十七歳未満から三十三歳未満へ引き上げられたことの周知と新たな募集対象者に対し、募集説明を行うことを目的に実施しました。

募集広報ブースを設置し、市民等を対象に地本独自で作成したチラシを配布し、所長等が説明を行いました。

来場した方達の中からは、年齢が引き上がることに「三十歳を超えた方達にも自衛隊に入隊できるチャンスがあるんですね。」と前向きな意見が聞かれました。

大分地本は、自衛官採用年齢の引き上げの更なる周知を図るべく、積極的かつ創意工夫したPRにしたいと考えています。

イベントや採用に関する情報はこちらでご覧いただけます。
<http://www.mod.go.jp/pc/oita/>

